

第1章

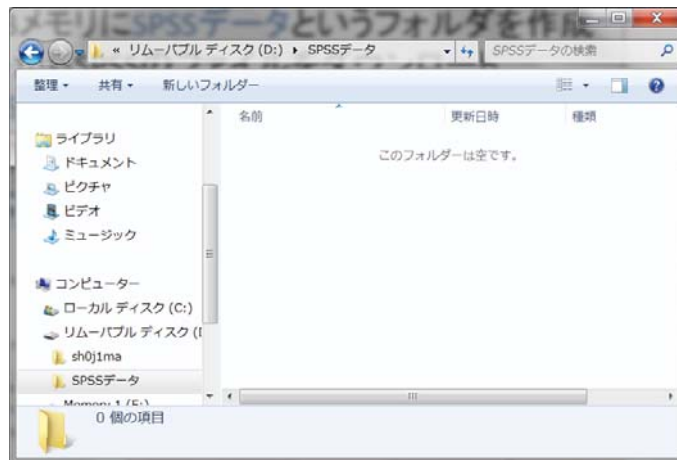
学力調査で学ぶ心理データの測定・分類法

ー 4つの尺度 ー

2014.08.13 川端一光・荘島宏二郎

表1-1 ファイルを開く 手順1/3

- 自身のUSBメモリにSPSSデータというフォルダを作成
- ※ フォルダはどこに作ってもよいが公共のドライブを使わないこと
 - ※ フォルダ名はわかりやすければ何でもよい



目的

- SPSSのファイルを開く
- データビューと変数ビュー
- 尺度水準の確認
- 尺度水準の変更
- データはv01c1test.savを使用

表1-1 ファイルを開く 手順2/3

- ① 伴走サイトにて、[SPSS](#)という文字にカーソルを合わせ**右クリック**
- ② **名前を付けてリンク先を保存**を選択
- ③ 保存先に、USBメモリ内のフォルダ**SPSSデータ**を指定

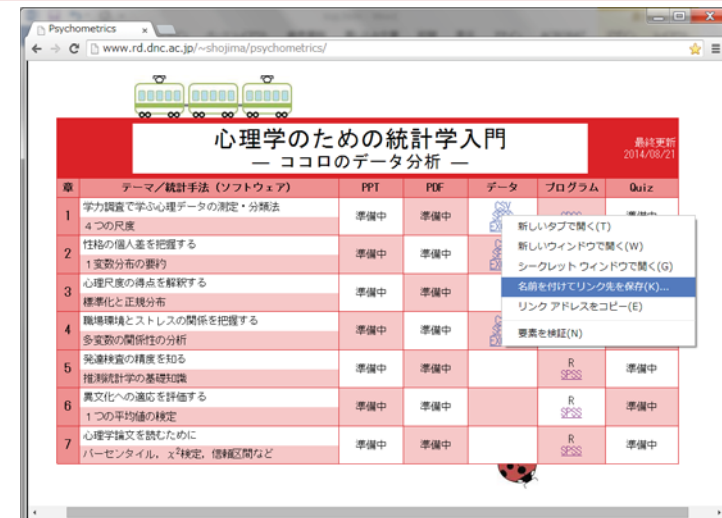


表1-1 ファイルを開く 手順3/3

v01c1test.savのアイコンをダブルクリック

- ※ SPSSをパソコンにインストールしていないと開けません
- ※ SPSSのデータファイルは.savという拡張子です
- ※ ファイル名のv01c1は、第1巻 (volume 1) の第1章 (chapter 1) のことです

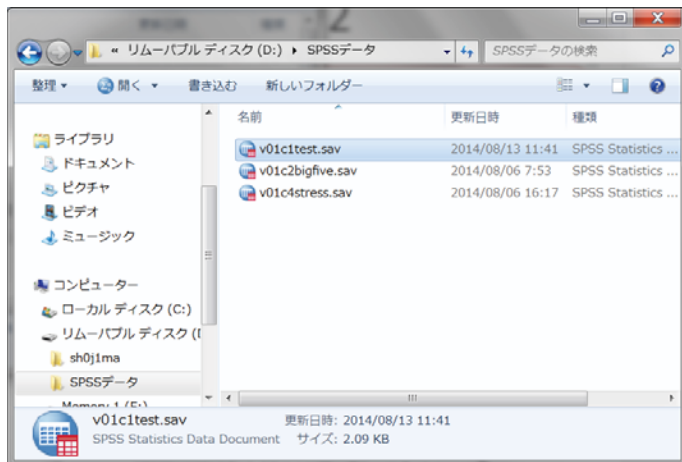


表1-1 データビューと変数ビュー 手順1/2

データビューには、データが入力されている
自分でデータを作成するときは、ここでデータ入力

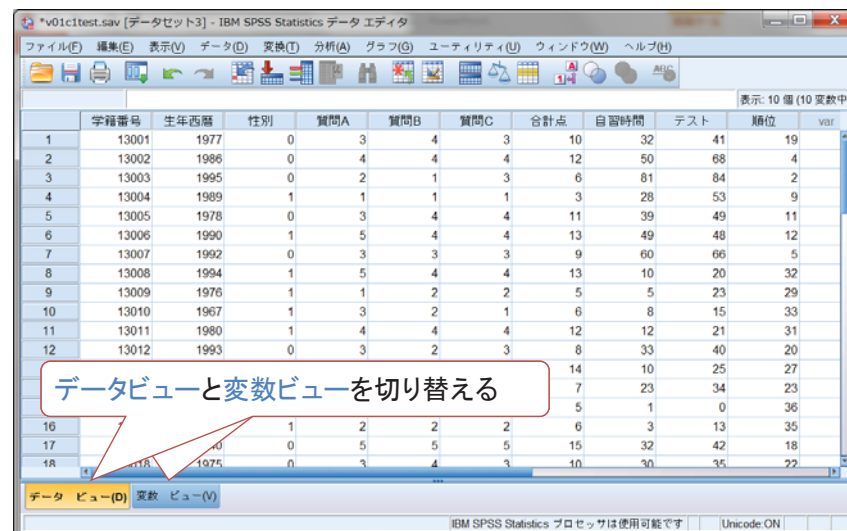
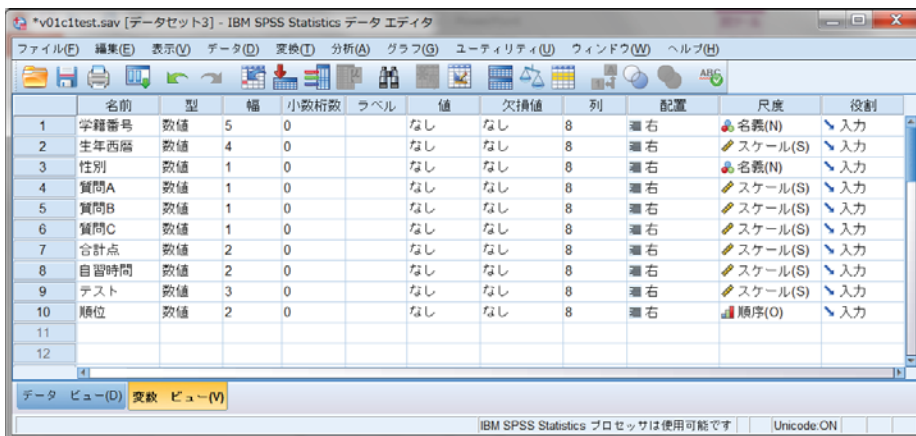


表1-1 データビューと変数ビュー 手順1/2

変数ビューは、各変数のプロフィールを見るところ
変数名には()や+ *といった文字が使えない
また、変数名の最初の文字が数字でもいけない



第1.4節 尺度水準の確認

変数ビューの尺度の列が、各変数の尺度水準を示す
※ SPSSでは、比率尺度と間隔尺度を区別せずスケールと指定

